

メルマガ 第 12 号 吉村順三記念ギャラリー 追伸です。

◎第 29 回の展示も 明日と明後日の 2 日間を 残すのみとなりました。

そして

◎愛知県立芸術大学に関するネット署名活動・進捗、日に数名の方々です。この署名プロジェクト・リンクバナーを 是非 お知合いご友人へ ご紹介お願いします。

→ [http://www.uses-it.org/a\\_geidai.html](http://www.uses-it.org/a_geidai.html)

◎ネット署名サイトバナー

→ <http://www.uses-it.org/>

\*\*\*\*\*

吉村順三記念ギャラリーは

★★☆ J YMG 小さな建築展 第 29 回 ☆★★

「湘南茅ヶ崎の家」展を

9 月 10 日（土）から 10 月 16 日（日）迄の

各土曜日・日曜日 午後 1 時～6 時まで 開催しております。

○湘南茅ヶ崎の家○ （少し詳しく解説します。）

この家は、数多くの雑誌に掲載されており、調べた限りでは、吉村山荘・自邸に次いで最も紙面を賑わせた住宅である。工事期間 1966 年～1967 年は、愛知芸大（1 期・2 期）・行川アイランド・文殊荘等が完成する年、新宮殿の基本設計も手がけている。吉村が 50 歳を目前にしたまさに脂ののりきった時期の作品である。

設計依頼主は、最初吉村に軽井沢の別荘を頼んでいる。木造平屋高床式で大きなベランダのある、のびやかな建物である（1961 年）。その住み心地の良い家がすっかり気に入ったご夫妻は、次にこの湘南茅ヶ崎の家の設計依頼をした。湘南の海の見える高台に、楽しく過ごせる家がほしい。と云うご夫妻の要望から、この住宅の設計が始まった。

敷地は、東海道線茅ヶ崎駅から車で 10 分ほどのゴルフ場に隣接した高台。吉村は当初平坦であった敷地にとっても自然なかたちで盛り土を行い、主な生活スペースを 2 階に持ち上げた。竣工当時は 2 階の居間から茅ヶ崎海岸やホテルパシフィックが見えたそう。

1 階からは車ごとガレージに入り雨に濡れずに家に入ることが出来て、「アメリカ風の家」と夫人が絶賛している。1 階はゴルフ好きのご主人や客人がゴルフシューズのまま出入り出来る大谷石貼りのホールと客用寝室そして、ゲストルームとしても活用できる和室。それにメイドルームと機械室がある。

2 階へは、門から丹波石の緩い段差の石段を上ると、玄関に通じる。玄関より中庭に面したホールを通ると、居間・食堂に導かれる。天井高は食堂で 2.280、二段下がった居間で 2.520 mm である。居間・食堂の大きな開口の障子は全開し、障子の開閉により見事に部屋の雰囲気が変わる。障子は粗めの横格子で框と組子の見込と見付を揃えたいわゆる「吉村障子」の典型である。食堂の奥はプライベートスパー

スとなっており、手前に茶の間を兼ねた夫人の家事室があり、その先に主寝室がある。主寝室はご主人の書斎を兼ねている。また、食堂の脇には広いアイランド型のキッチンがありここでは大勢で料理を楽しむことも出来る。キッチンより、中庭北側のサービス通路を経て玄関ホールに戻る事が出来る、「廻れるプラン」となっている。

なお、湘南茅ヶ崎の家は、2007年に持ち主が変わっている。この家を建てかえないで暮らせる様に、オリジナルを極力残し、両親との二世帯住宅に改修された。今も現役として住み継がれている。

(2008年改修)

(文責 日高 章)

吉村順三記念ギャラリー

担当： 小林 武 日高 章 平尾 寛

\*\*\*\*\*

◆この展覧会について

→ <http://www.sepia.dti.ne.jp/jymg/>

\*\*\*\*\*

★☆次回は 第30回

「南台の家の工夫」展を

11月5日(土)から12月11日(日)迄の

各土曜日・日曜日 午後1時～6時まで

開催を予定しております。

担当 平尾 寛 藤井 章 吉村隆子

第1回の「南台の家」とは違う切口で展示をします。

- \* 人の動きとスペースの使い方
- \* 空間の扱い(繋がり)
- \* 視線の行方
- \* 光と空気の流れ
- \* 設計の考え方一般に言う「仕掛」を部位ごと
- \* 構造とプランの考え方

\*\*\*\*\*

●◎吉村順三記念ギャラリーからお知らせ◎●

今まで 吉村の設計に対する思いを皆様に少しでもお伝え出来ればと続けて参りましたが、当ギャラリーもこの第30回「南台の家の工夫」の展示を持って一区切りにしたいと思っています。今までのご来場有難うございました。

しかし 継続のご要望が多いので 今後 続けるにしてもどの様にしたら皆様のご期待に答えることが出来るか思い悩んでいます。良いお知恵が有りましたらお話下さい。

今後 続けるとして

1.教室のように10人位と図面を囲んで2時間ぐらい話をする。各土・日を8回。予約制。

